

2022年度

第42回東北学生アーチェリー

さよなら競射会

東北学生アーチェリー連盟
大会委員長 佐藤偉
総務委員長 堀尾学杜

1.主催

東北学生アーチェリー連盟

2.期日

令和4年11月6日(日)

3.日程

- 8:15 送迎バス出発
- 9:00 役員集合・選手集合
- 9:30 受付開始・弓具検査(~9:50)
- 10:05 開会式
- 10:15 選手紹介
- 10:55 フリープラクティス
- 11:10 30m1R 競技開始
- 12:40 休憩
- 13:05 30m2R 競技開始
- 14:35 競技終了
- 14:50 レクリエーション
- 15:20 異議申立て
- 15:40 閉会式
- 16:00 的紙寄せ書き(~16:25)

4.式次第

開会式

- 1.選手整列
- 2.開会宣言
- 3.大会委員長挨拶
- 4.DOS 注意
- 5.選手宣誓
- 6.選手退場

閉会式

- 1.選手整列
- 2.成績発表
- 3.表彰
- 4.大会委員長挨拶
- 5.閉会宣言
- 6.選手退場

5.会場

秋保リゾートホテルクレセント森林スポーツ公園 総合グラウンド
仙台市太白区秋保町湯元青山33-1

※参加人数次第では会場が変更される可能性がありますのでご了承ください。

その際の候補地として以下の場所を考えております。

「仙台市新田東総合運動場 元気フィールド仙台」

住所：宮城県仙台市宮城野区新田東4丁目1番1号 等々

6.アクセス

当日に仙台駅東口より送迎バスを手配します。(一人¥1000/往復)

当日 8:00 仙台駅東口集合とします。

バスの利用を希望される方はエントリーシートにその旨をご記入ください。

バス代は当日受付時に集金します。

※「仙台市新田東総合運動場 元気フィールド仙台」について

JR 仙石線の小鶴新田駅から徒歩7分

7.競技種目

30m ダブルラウンド

8.表彰

男女各1位メダル

1~3位:賞状

4~6位:賞状

9.大会参加申込み方法

エントリー用紙、保険申し込み用紙に必要事項をご記入の上、期限までに総務委員長(堀尾)までEメールで提出してください。その際、総務委員長からエントリーを確認したという旨の返信があるので、必ずご確認ください。返信がない場合はご連絡ください。

《期限》

令和4年10月27日(木) 必着

《提出先》

東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 堀尾学杜

メールアドレス：tsaf55.horio.soumu@gmail.com

10.費用

大会参加費 一人 3,000 円(保険料込)

※上の合計金額を 2020 年 10 月 28 日(金)までに学連口座へお振り込み下さい。

出場辞退する場合は速やかに総務まで申し出て下さい。

・試合 1 週間前以降のキャンセルの場合は、返金はありませんのであらかじめご了承下さい。

・振込が完了次第、財務副委員長(船木)までにご連絡いただきますようお願いいたします。

※バス代は当日現地にてお支払いいただきます。口座へは参加費のみお振込みください。

尚、財務関係で不明な点は、財務副委員長(船木)までご連絡下さい。

<振込先口座> 七十七銀行本店 100-698-6650 東北学生アーチェリー連盟

<財務連絡先> 東北学生アーチェリー連盟 財務副委員長 船木美空

E-mail：tsaf55.funaki.zaimufuku@gmail.com

11.注意事項

昼食は各自でご用意下さい。

申込用紙は試合当日の満年齢を記入して下さい。

保険の関係上、申込期限を遅れた場合に出場不可となることもあるので、期限は厳守して下さい。

<新型コロナウイルス感染症に関して>

本大会を行う上で感染症の予防の観点から次の点に注意してください。

- ・大会中も日頃から各自が行っているコロナ対策を行ってください。
- ・準備、矢取りの際にはマスクを着用するようにしてください。
- ・体調が優れない場合にはすぐに役員に知らせてください。

【※重要※】

- ・感染拡大状況等により、やむを得ず延期。中止とさせていただく場合もございます。何卒ご理解の程をお願いいたします。
- ・参加にあたっては、各大学や都道府県で定められている課外活動ガイドライン・BCP 自粛要請などを遵守願います。
- ・大会当日は各自検温を行っていただき、万一発熱があった場合には、申し訳ありませんが来場・参加をお控えください。

13.連絡先

ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。

東北学生アーチェリー連盟 大会委員長 佐藤 偉

メールアドレス: ajsaf62.satou@gmail.com

東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 堀尾 学杜

メールアドレス: tsaf55.horio.soumu@gmail.com

** 競技方法 **

30m ダブルラウンド

- ・行射は、30 m36 射を二回、計 72 射で行う。
- 行射は、一発射回につき 3 射、制限時間は 1 分 30 秒間とする。
- フリープラクティスは当日、競技開始前に 1 分 30 秒間を 2 回行う。
- 点数が同点の場合、1)10 点数が多い者、2)X 数が多い者で決定する。
- 弓具破損は申請されてから、15 分間とします。
- ロストアローが発生した場合は速やかに審判員に申請すること。

・3m ライン

※矢を落下させるか、または発射ミスをした場合、その矢の一部がシューティングラインと 3m ラインの中にある場合は再発射できる。但し、その判断は選手個人で行うこと。

** 危険射撃等注意事項 **

- ・競技者は、弓を引く時及び引き戻す時、いかなる場合であっても、矢がセーフティゾーンまたは安全管理用設置物(オーバーシュートエリア、ネット、壁等)を超えると審判員が判断するような引き方、戻し方はしないで下さい(弓を引く時及び戻す時、矢が上を向きすぎることをのないうようご注意ください)。

・審判員が危険と判断するような引き方及び戻し方をしている場合は、試合中もしくは試合後に審判員から注意と射型の改善を求められることがあります。

・また、看的用紙のご記入にご注意下さい。読めないと判断されたり、曖昧だと判断されたりした場合は0点となります。大学名、氏名も省略せず記入するよう、各大学で徹底して下さい。

その他に関しては、全ての競技について全日本アーチェリー連盟競技規則に従って行います。

**** 競技役員 ****

大会委員長 佐藤 偉

大会副委員長 上山魁

競技委員長 中江蓮

総務委員長 堀尾学杜

**** 「紹介文（エール）」について **（必読）**

さよなら競射会では、下級生がお世話になった4年生ひとりひとりに対して送別の言葉を贈る「紹介文（エール）」という伝統があります。つきましては、各大学で、エントリーする4年生（他大学は含まない）の人数分の紹介文を当日までに考えてきてください。また、文書作成に際して、以下の点に注意するようお願いいたします。

文章は下級生が考えてください。

紹介文は4年生1人につき1つです。

煽り文を読み上げる時間は1分以内を目安としてください。

文の内容についての指定はありません。盛り上がっていきましょう。

当日は試合開始前に紹介文を読み上げる時間を設けます。

その他不明な点や質問等があれば、下記の連絡先までご連絡ください。

東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 堀尾 学杜

メールアドレス：tsaf55.horio.soumu@gmail.com